

日置市 議会 だより

平成23年 第23号
2月

12月定例会 主な内容

- 第5回定例会の内容…………… P 2
- 12月補正予算の主な事業…………… P 3
- 委員会審査報告…………… P 4
- 陳情請願／議会の動き…………… P 7
- 決算審査特別委員会報告…………… P 8
- 一般質問…………… P 12
- 委員会レポート…………… P 18
- 議員と語る会…………… P 19
- 傍聴案内・編集後記…………… P 20

〒899-2592 鹿児島県日置市伊集院町郡一丁目100番地
TEL (099) 273-2111 / FAX (099) 273-3063
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp>



七草祝い (吹上地域・大汝牟遅神社)
おおなむち

12月議会の主な審議内容

B&G東市来海洋センターの指定管理者を決定

一の指定管理者を決定

12月補正予算の主な事業

☆商工業振興費☆

日置市商工会共通商品券事業
補助金

750万円

内容：口蹄疫対策プレミアム付き地域商品券発行事業補助金に伴う増額補正。

☆観光施設管理☆

観光案内板の設置

1000万円

内容：観光客にやさしい観光地づくり事業に係る観光案内板設置工事に伴う増額補正。（東市来6基、伊集院7基、日吉6基）

☆農業振興費☆

活動火山周辺地域
防災営農対策事業補助金

1816万円

内容：活動火山周辺地域防災営農対策事業の新規4カ所の追加決定に伴う増額補正。

☆学校管理費☆

美山小学校及び伊集院小学校
改修

400万円

内容：美山小学校校舎改修及び校舎前舗装改修や伊集院小学校校舎屋根防水修理に伴う増額補正。

●一般会計・特別会計補正予算

△は、マイナス

会計名	補正額	補正後予算	採決の状況	
一般会計（第8号）	750万円	228億5528万7千円	全会一致で可決	
一般会計（第9号）	6億6315万8千円	235億1844万5千円	全会一致で可決	
特別会計	国民健康保険	1033万4千円	67億6794万1千円	全会一致で可決
	特別養護老人ホーム事業	既定の歳入予算の組替	3億2961万円	全会一致で可決
	公共下水道事業	△142万6千円	5億9937万1千円	全会一致で可決
	国民宿舎事業	100万8千円	2億5137万8千円	全会一致で可決
	介護保険	1億8082万6千円	49億1639万7千円	全会一致で可決
	後期高齢者医療	△2251万3千円	5億8299万5千円	全会一致で可決
	日置市診療所	151万2千円	3億1673万円	全会一致で可決

●企業会計

会計名	補正額	補正後予算	採決の状況	
水道事業	収益的収入	0円	7億6433万3千円	全会一致で可決
	収益的支出	収益的支出予算の組替	7億6433万3千円	
	資本的収入	5655万5千円	3億5452万2千円	
	資本的支出	1億553万3千円	7億8644万1千円	



吹上地域に設置済みの観光案内板

12月定例会を11月30日（火）から12月24日（金）まで25日間開催し、条例の改正や予算議案など18件、意見書1件、決算認定17件、指定管理者の指定1件を可決しました。

議決された議案

条例制定
債権管理条例
市の債権の管理の適正を期するため、その管理に係る事務処理に関し必要な事項を定めるための条例の制定。

（主な内容）
回収可能な債権・債権額を適正に把握し、徴収に努めるとともに、債権管理コストの観点から明らかに回収が困難な債権を、一定の条件のもとに権利放棄を行える事項などの債権管理の一体的なルールを定めるもの。

《全員賛成》

一部改正
職員の給与に関する条例
人事院勧告の内容に準じ、職員の給料月額並びに期末手当及び勤勉手当の額を減額するための一部改正。

（主な内容）
・期末勤勉手当の削減率：約4.8%（総額約3822万円）
・給料月額の削減率：平均0.1%（総額約66万円）
《賛成18・反対3で可決》

市長等の給与等に関する条例等
人事院勧告の内容に準じた一般職の給与改定に伴い、市長、副市長、教育長

及び市議会議員（22人）の期末手当の額を減額するための一部改正。

（主な内容）
・期末手当の削減率：約4.8%（特別職総額約38万円／議員総額約116万円）
《全員賛成》

高品質生産牛素牛導入事業基金条例
既存の基金の有効活用を図ることに伴い、基金として積み立てる額を減額するための一部改正。

（主な内容）
基金の額を「3527万円2386円」から「3190万円以上」に減額するもの。
《全員賛成》

肉用銘柄牛素牛導入事業基金条例
素牛の導入資金の高騰への対応策として貸付金額の増額を図ることに伴い積立金の増額と、また運用益金を基金に繰り入れるための一部改正。

（主な内容）
基金の額を「1360万円」から「1700万円以上」に増額するもの。
《全員賛成》

都市公園運動施設条例
東市来運動公園湯の元球場へのピッチングマシン設置に伴い、使用料を設定するための一部改正。
《全員賛成》

その他の議案
第1次日置市総合計画基本構想の改定
平成17年度に策定した第1次日置市総合計画の後期基本計画の策定にあたり、基本構想の内容について、その後の調査及び将来にわたる情勢の変化等に対応するための改定。
《全員賛成》



廃止される伊集院北幼稚園

市立学校設置条例
伊集院北幼稚園を廃止するための一部改正。
《全員賛成》

日置市過疎地域自立促進計画の策定
過疎地域自立促進方針に基づき、日置市過疎地域自立促進計画を策定するもの。
《賛成20・反対1で可決》

日置市B&G東市来海洋センター、日置市東市来庭球場及び日置市東市来相撲場に係る指定管理者の指定について
B&G東市来海洋センター、東市来庭球場及び東市来相撲場の指定管理者を指定するもの。
指定管理者は、これまで引き続き株式会社日本水泳振興会で、指定の期間は23年4月1日から28年3月31日までの5年間とし、指定管理料は年額2568万1千円とするもの。
《賛成19・反対2で可決》

お詫びと訂正
第22号の記載で誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。
20ページ傍聴席から
（誤）迫田 光代さん
（正）迫田 光代さん

総務企画
常任委員会

委員長	池満 渉
副委員長	大園 貴文
委員	長野瑛や子
〃	柁 康博
〃	西園 典子
〃	中島 昭
〃	並松 安文
〃	門松 慶一

第1次日置市総合計画基本構想

平成18年度からの10年間の第1次日置市総合計画基本構想の前期実績を実証するとともに、社会経済情勢の変化と新たな行政課題に適切に対応するために23年度からの5年間を計画期間とする後期基本計画を改定するもの。

質疑の主なもの

問 高齢化が進行し、自治体の社会保障のあり方が問われているが、今後どう対応していくか。

答 国の動向を注視しながらの対応になる。地域が助け合う共助の精神、行

政と市民との共生協働の取り組みが欠かせない。計画と実現との隔たりは大きく、財政計画などとの整合性はとれているか。

答 地域ごとのばらつきも指摘されているが、地域審議会で振興方向など協議を重ねていきたい。



自治会5周年記念大会

日置市過疎地域自立促進計画

過疎地域自立促進特別措置法が28年3月まで延長されたことに伴い、22年から6年間の過疎地域自立促進計画を策定するもの。

計画は、第1章で人口及び産業の推移と動向、行財政の状況と地域の自立促進

の基本方針を定め、第2章から第10章で、それぞれの現況や問題点、その対策解決のための今後の計画を示すもの。

質疑の主なもの

問 農地は荒れ、農業の担い手もいない状況に特区などを導入して規制緩和を進め、働く人が増える施策が大事では。

答 整備後活かされず放置された農地もある。特区の先進事例でも厳しい所もある。集村事業などでモデル地区を選定して、所得が上がる農業の成功例など担当課と協議していきたい。

B&G東市来海洋センター、東市来庭球場、東市来相撲場に係る指定管理者の指定

質疑の主なもの
問 指定期間が3年から5年に変更されたが、その理由とメリット・デメリットは何か。

答 全国の中で指定期間を5年としている例が

49%ある。期間の延長で指定業者は経営も安定し、雇用される従業員の不安を一掃し、利用される市民の混乱も抑えられる。

問 長期的に施設の老朽化など、どのように対応するののか。

答 施設整備基金の十分な積み上げは当然必要であるが、財団から3千万円程の補助金も見込まれる。

質疑の主なもの

問 指定期間が延びること、行政側の目が届かなくなることはないか。

答 毎月の事業報告書、業務報告書の提出が義務付けられ、実地調査も実施している。市民アンケートも実施しており、市民の目でも監視できている。



B&G東市来海洋センター

債権管理条例

過ぎた未収債権について適正な管理を徹底し、債権処理対策を強化することで、縮減を図ろうとするもの。
質疑の主なもの
問 市の債権種類はどのくらいあるか。
答 各施設の使用料、各事業の手数料を含めると約1千件の債権種類がある。
問 条例制定のメリットをどう考えるか。
答 債権の分類で明確化を図り、不良債権を整理することで効率的な徴収事務が行える。
問 給食費は、どのように対応するか。
答 行政がタッチしにくいこともあるが、教育委員会なども協議を詰めていきたい。

しい観光地づくり事業での観光案内板設置に伴う増額、常備消防費で救急車や救急資機材の修理やAEDパッドなどの消耗品の増額など。
質疑の主なもの
問 指定寄付金の指定項目はどのような内容か。
答 活性化のための花火大会、小中学校の図書教材、福祉関係、環境改善対策などである。
問 火災・救急の出動件数の推移はどうか。
答 昨年に比べて火災は18件の減少、救急は154件の増加である。救急救命は昨年34件だったが、今年はすでに55件発生している。

文教厚生
常任委員会

委員長	漆島 政人
副委員長	東福 泰則
委員	成田 浩
〃	花木 千鶴
〃	坂口 洋之
〃	山口 初美
〃	黒田 澄子

市立学校設置条例

幼稚園運営検討委員会の答申で、入園希望者が2年続けて15人未満の場合、統廃合を検討すべきとあり、23年度から伊集院北幼稚園を廃止するもの。

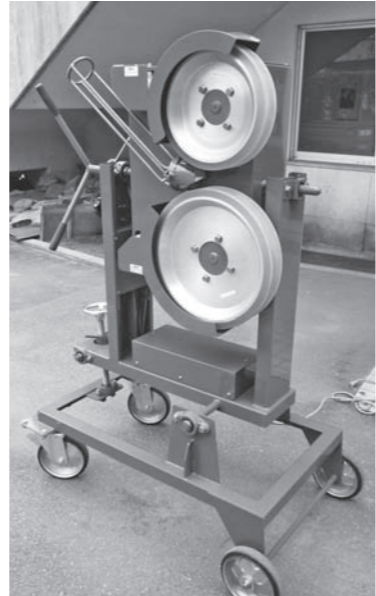
都市公園運動施設条例

湯之元球場にピッチングマシンを設置することに伴い、その使用料を制定するもの。

質疑の主なもの

問 どのような人の使用が見込まれるか。

答 キャンプ誘致に伴い大野球や高校野球等の団体よりピッチングマシンを設置要望があり、今回設置した。



湯之元球場に設置されたピッチングマシン

一般会計補正予算

歳入の主なものは、生活保護扶助費国庫負担金の増額や障害者自立支援給付金国庫負担金の増額、健康増進事業費国庫負担金や妊婦健康診断国庫負担金の県補助金への組替え、延長保育促進事業費県補助金の補助基準額の改定などによる増額など。

歳出の主なものはクリーン・リサイクルセンターの燃料費の増額や社会福祉総務費の障害福祉サービス利用者増や障害者自立支援事業利用者のうち低所得者分の自己負担が無くなったことに伴う増額、ひとり親家庭の申請件数増に伴う医療費助成費の増額、小学校管理費での伊集院小学校屋根改修や美山小学校校舎改修に伴う増額など。

質疑の主なもの

問 クリーン・リサイクルセンターの燃料費の増額の要因は何か。

答 当初単価を65円で見積もっていたが、現在は71円となっている。また、県の緊急雇用対策事業で河川伐採等による樹木の持ち込みが増加したことにより、重油の消費が多くなった。

国民健康保険特別会計補正予算

歳入は、特定健診等負担金の増額、療養給付費交付金の確定に伴う増額など。歳出は、退職被保険者の

増による療養給付費見込み増に伴う負担金の増額、前期高齢者納付金は法改正により一人当たりの負担調整対象見込み額の変更に伴う増額など。
質疑の主なもの
問 高齢者医療制度の負担軽減措置が24年3月まで継続とのことだが、国の方針は決まっているか。
答 現在、後期高齢者医療制度の廃止について検討がなされている。

特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算
歳入歳出予算の総額は、既定の3億2961万円のとおりで、歳出予算の一般管理費を減額し、基金積立金へ組み替えるもの。
介護保険特別会計補正予算
歳入の主なものは、介護給付費負担金の増額や地域支援事業交付金の減額、介護給付費繰入金の増額など。
歳出の主なものは、要介護認定者の増加に伴い居宅介護サービス給付費や施設介護サービス費の増額や地域密着型介護サービス給付



介護予防教室

後期高齢者医療特別会計補正予算
歳入の主なものは、年額保険料決定に伴う特別徴収保険料の減額や普通徴収保険料の増額や長寿健診委託料改定及び人間ドック受診者増に伴う一般会計繰入金の増額など。
質疑の主なもの
問 滞納額の内訳は。
答 20年度分で142万円、21年度分で241万円の合計384万円。
日置市診療所特別会計補正予算
歳入の主なものは給食調理の職員食個人負担金収入に伴う増額、感染症外来協力医療機関整備事業実施に伴う増額、臨床検査業務委託費見込みに伴う増額、超音波診断装置部品交換に伴う増額など。
質疑の主なもの
問 22年度の医療業務に関する収支の見通しは。
答 最終的に約6千万円の赤字の見込みである。

産業建設 常任委員会

- 委員長 上園 哲生
副委員長 出水賢太郎
委員 宇田 栄
佐藤 彰矩
松尾 公裕
田畑 純二
田代 吉勝

高品質生産牛素畜導入事業基金条例

質疑の主なもの

問 貸付件数と貸付額は、貸付件数は86件で、貸付額は3189万7千円である。

問 生産牛の平均価格はどうか。

答 21年度の平均価格は51万6千円である。

肉用銘柄牛素牛導入事業基金条例

質疑の主なもの

問 貸付件数と貸付額は、貸付件数は34件で、貸付額は1346万6千円である。

問 銘柄牛の素牛購入価格と販売実績はどうか。

答 購入額は20年度平均で49万3千円、21年度平均で45万4千円である。販



畜産経営の安定が望まれる

売実績は、平均でキロ単価1676円で8万1千円である。

一般会計補正予算

歳入の主なものは、道整備交付金事業の追加要望に伴う国庫補助金の増額や口蹄疫被害義援金の配分等による増額、搬出間伐面積減による立木売却収入の減額、市債の減額など。

歳出の主なものは、農林水産業費で中山間地域等直接支払交付金事業の協定集落数が69地区から95地区に増加したことに伴う増額、活動火山周辺地域防災費農対策事業の4事業の新規採択に伴う増額など。

土木費では、道整備交付金事業が来年度廃止になることに伴う国への追加要望

による増額や国道3号線沿いの建物調査、都市再生整備計画変更業務委託に伴う増額、特殊地下壕対策事業費の東市来地域の7カ所の壕口封鎖に伴う増額など。

質疑の主なもの
問 農業者年金制度の概要は。

答 14年度から確定拠出型年金となり、2万円から6万7千円の範囲で60歳まで掛けられ、65歳から一生支給される。国民年金1号年金者であれば、兼業農家でも加入できる。

問 農業者年金の新規加入推進の状況と効果は。

答 21年度までの3カ年で国の推進目標13人に対し、22人の実績を上げ全国表彰を受けた。22年度からの3カ年で15人の目標が定められている。

問 中山間地域等直接支払制度の協定集落が増加した理由は。

答 今まで1ha以下は、対象地域に入らなかったが、今回から1ha以下でも認められるようになった。立木売却収入で搬出間伐から切捨て間伐に変

更した理由は。搬出間伐では経費がかかり売却しても赤字になる。まずは間伐をするために切捨て間伐に変更した。間伐した木は切り分けてある程度まとめて置いている。

問 土地区画整理費の湯之元地区の国道3号線横断工事の工法変更はどのような内容か。

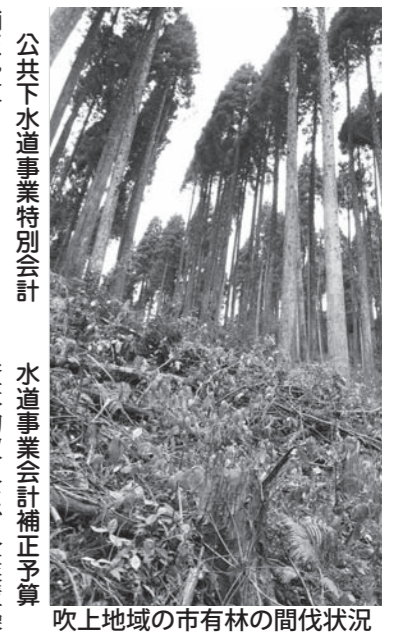
答 土質が軟弱なので、薬液注入工法で、薬剤を使って土質を固める工法に変えたいとの国土交通省の指示である。安全通行を確保するために交通誘導員を増員した。

問 かけ地近接等危険住宅移転事業で、本市の危険住宅戸数は。

答 21年度以降で744戸と把握している。

問 危険住宅に対し、今後どのような対応を考えているか。

答 22年度は5件の相談があったが、移転先が用意できずに申請を取り下げられた。お知らせ版等での広報や、自治会長説明会で説明しているのが現状である。



吹上地域の市有林の間伐状況

公共下水道事業特別会計補正予算

歳入の主なものは、さくら台住宅団地の開発等を含めた81件の受益者負担金、消費税確定に係る予定納付税の還付金の増額や一般会計繰入金の歳入調整による減額、平準化債の起債確定による減額など。

歳出の主なものは、受益者負担金の一括納入に伴う前納報奨金の増額、つじヶ丘団地汚水幹線の設計委託料の増額、起債利子の減額など。

質疑の主なもの
問 つじヶ丘団地汚水幹線延長の内容は。

答 那第1汚水幹線から農道をつつじヶ丘方向に855m延長する。下流から工事を進め、1・2工区を12月中に発注し、3工区を1月に発注する予定である。

水道事業会計補正予算

資本的収入は、企業債額上償還に伴う簡易水道企業債元金償還市補助金の増額。

資本的支出は、水道施設改修工事設計変更等に伴う減額補正、企業債償還金の繰上元金償還金の増額など。

質疑の主なもの
問 日頃の機器の点検、機能点検はどうか。

答 配水池のタンク洗浄は行っているが、機能点検は行っていない。電気設備は、精密点検契約を専門業者と結んでいる。日常点検は担当職員が、週1回、機器の点検、減菌設備の点検などしているが、今後はもっとしっかりと管理点検していく。

請願書・陳情書はこうなりました！

12月定例会で審議された皆さまからの請願書・陳情書の審議結果は次のとおりです。

請願書・陳情書					
件名	提出者	紹介議員	付託先	結果	意見書提出先
自主共済制度の保険用法適用除外を求める意見書採択の請願書	申木野日置民主商工会 会長 綾田 民樹	山口 初美	総務企画 常任委員会	不採択	
TPPの参加に反対する請願	申木野日置農民組合 松下 兼文	山口 初美	産業建設 常任委員会	不採択	
米価の大暴落に歯止めをかけるための請願	申木野日置農民組合 松下 兼文	山口 初美	産業建設 常任委員会	継続審査	
免税軽油制度の継続を求める請願	申木野日置農民組合 松下 兼文	山口 初美	産業建設 常任委員会	継続審査	
核拡散と核軍拡の危機に際し、インドに対する原子力協定交渉での日本政府に明確な対応を求める陳情書	田丸 三郎		総務企画 常任委員会	継続審査	
「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」に基づく保育制度に対し、現行保育制度の堅持・拡充を求める国への意見書提出を求める陳情書	伊集院町保育協議会 会長 鮫島 尊美 外6名		文教厚生 常任委員会	継続審査	
認定こども園新設への対応に関する陳情書	伊集院町保育協議会 会長 鮫島 尊美 外6名		文教厚生 常任委員会	継続審査	
環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)への対応に関する意見書	議員発議 (上園 哲生)			採 択	衆・参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 農林水産大臣 経済産業大臣など

議会の動き

月日	行 事 等	月日	行 事 等
11/2 11/3	全国茶サミット鹿兒島大会 in 日置市	12/10	第5回定例会(第2本会議・一般質問)
11/8	文教厚生常任委員会・所管事務調査(市内) 東市来在任日置市議と語る会	12/13	第5回定例会(第3本会議・一般質問)
11/9	行政視察来庁(伊佐市議会より)	12/14	第5回定例会(第4本会議・一般質問) 広報編集委員会
11/12	行政視察来庁(南大隅町議会より) 吹上地域の市議会議員と語る会	12/20	議会運営委員会
11/16	全員協議会 第1回始良市・日置市議会議員交流会	12/24	第5回定例会(第5本会議) 全員協議会
11/24	議会運営委員会	1/6	広報編集委員会
11/30	総務企画常任委員会・所管事務調査(市内)	1/14	県市議会議長会議員研修会(鹿兒島市) 議会運営委員会
12/1	第5回定例会(第1本会議)	1/18	文教厚生常任委員会・所管事務調査(市内)
12/2	常任委員会(総務企画・文教厚生)	1/19	広報編集委員会 全員協議会
12/3	常任委員会(総務企画・文教厚生・産業建設)	1/21	第1回臨時会 産業建設常任委員会・所管事務調査(市内)
		1/25	文教厚生常任委員会・所管事務調査(市内)
		2/7 2/9	議会運営委員会・行政視察(兵庫県たつの市、和歌山県海南市)

決算審査 特別委員会

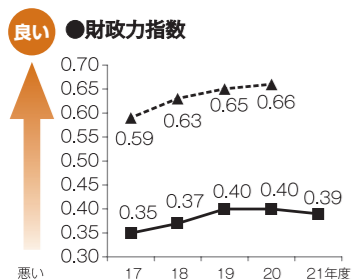
平成21年度決算

17会計総額371

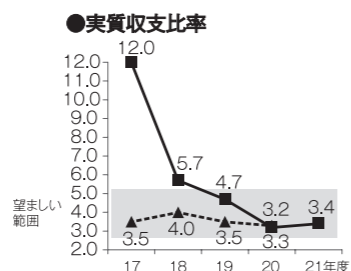
億円を認定

平成21年度一般会計・国民健康保険特別会計など、17会計の決算は、9月議会で市長から提案され、本会議閉会中の10月13・15・18・19・20・25日の6日間にて決算審査特別委員会（松尾公裕委員長、他委員8名）を開催し、慎重に審査を行いました。審査の結果は、11月30日の本会議において報告され、いずれも原案の通り認定しました。

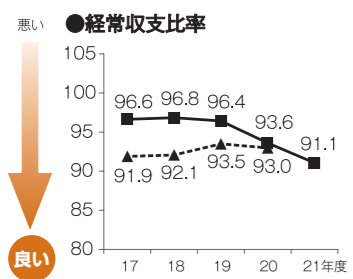
日置市の財政状況は どうなっているの？



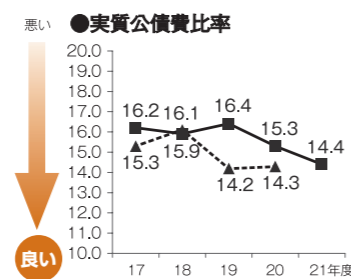
〔指数の説明〕
財政力を示す指数。
この指数が高いほど
財源に余裕がある。



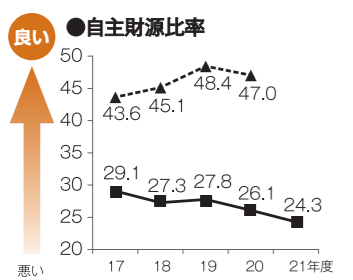
〔指数の説明〕
実質収支の額の適否を判
断する指標。
3%～5%が望ましい。



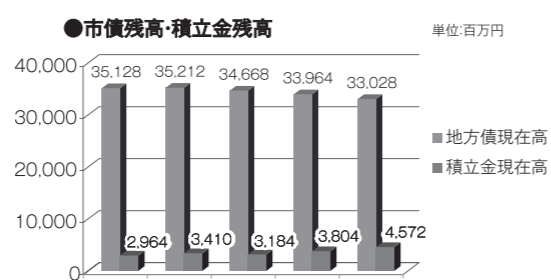
〔指数の説明〕
人件費や扶助費・公
債費など義務的経費
の割合を表す指標。
一般的に都市で75%
～80%程度が妥当な
ライン。これを越え
ると財政の硬直化が
進んでいることにな
る。



〔指標の説明〕
収入に対する実質的な借
金の比率を判断する指
標。
18%以上になると地方
債を発行するときに国
の許可が必要になる。
25%以上になると一般
事業等の起債が制限さ
れる。



〔指数の説明〕
市民税や固定資産税
など自ら調達できる
財源の歳入総額に占
める割合。



各会計の決算額と採決の結果

会計区分	歳入決算	歳出決算	差引	採決の結果
一般会計	242億5033万円	235億2777万円	7億2256万円	賛成20・反対1
国民健康保険	64億5946万円	62億4056万円	2億1889万円	賛成20・反対1
老人保健医療	3107万円	3107万円	0円	全員賛成
特別養護老人ホーム事業	3億2673万円	2億9390万円	3283万円	全員賛成
公共下水道事業	5億4180万円	5億3103万円	1077万円	全員賛成
農業集落排水事業	3912万円	3728万円	184万円	全員賛成
国民宿舎事業	2億3020万円	2億2841万円	179万円	全員賛成
国民保養センター及び老人休養ホーム事業	607万円	250万円	357万円	全員賛成
温泉給湯事業	1026万円	836万円	189万円	全員賛成
公衆浴場事業	1045万円	814万円	231万円	全員賛成
飲料水供給施設	131万円	127万円	3万円	全員賛成
住宅新築資金等貸付事業	705万円	701万円	3万円	全員賛成
介護保険	44億7412万円	44億1692万円	5720万円	全員賛成
後期高齢者医療	5億6604万円	5億6451万円	153万円	全員賛成
診療所	2億8942万円	2億8942万円	0円	全員賛成
計	129億9317万円	126億6044万円	3億3273万円	
特別会計				
国民健康保険病院事業(収益的部分)	2億5860万円	3億1793万円	△5932万円	賛成20・反対1
水道事業(収益的部分)	7億6698万円	6億6220万円	1億478万円	全員賛成
合計	382億6910万円	371億6835万円	11億74万円	
前年度合計	378億6525万円	368億6329万円	10億196万円	
企業会計				

- 学校のデジタルテレビ等整備 (26小・中学校) … 1億295万円
- 水槽付消防ポンプ車 (消防署) … 3286万円
- 公営住宅建設事業 (日吉地域・榎園住宅) … 2億2763万円
- 辺地共聴施設設備整備 (吹上5カ所、日吉2カ所) … 889万円

平成21年度 主な事業

私たちの税金は どう使われたか？

- 診療所建設 (日吉地域) … 1億8942万円
- 日置南学校給食センター建設 (吹上・日吉地域) … 8542万円
- 母子健康診査事業 (妊婦検診14回) … 2826万円
- 水道未普及地域解消事業 (伊集院北地区) … 1億2647万円

決算認定の討論

一般会計

反対 同和対策事業は既に終了しているので人権啓発研修事業補助金の支出は認められない。プレミアム商品券は地元店より大型店の利用が多く、地域経済を上向かせる効果がありません。中小業者への取り組みがあまり見られない。地域経済活性化対策が不十分である。

賛成 財政の安定化に向け基金を積み立てて運用を図りながら事業を進め、持続可能な財政運営が計画的に図られた。ブロードバンド未普及地域の整備や携帯電話のエリア整備が図られた。福祉の増進に努めて、医療費抑制に努力している。限られた予算の中で、社会資本の整備、環境、福祉、教育文化におおむね適正に予算が執行されている。

国民健康保険特別会計

反対 保険税が高いため、市民は払うために大変苦労している。重すぎる負担や支払い能力を越える負担となっていることは、一刻も早く解決しなければならない。21年度の決算の結果は、その対策を行わず黒字となっており、国保税の重い負担に苦しむ市民の願いに応えていない。

賛成 保険給付を適正に行い、これを補うに足りる国保税を公平に賦課徴収し、適正な事業運営を進めながら、医療費抑制に特定健康診断、特定保健指導の実施体制の確立と疾病予防の自立が図られている。安定した国保事業運営を図るために、周知や理解をいただき、国保税収納率の向上に向けて工夫し、財源の確保も努力されている。

日置市立国民健康保険病院事業会計

反対 市民病院から診療所になり、入院ベッド数も50床から19床へ縮小され、夜間は医師のいない病院になるため反対してきた。日吉地域の福祉の拠点である病院が閉鎖され、診療所に縮小された決算は認められない。

賛成 入院患者、外来患者が減少し、総患者数は前年比で5185人の減、収支の状況は5932万円の損失計上の実績となり、非常に厳しい経営成績である。しかし、地域医療に果たす役割を認識し、地域住民への医療サービスに徹しながら、経費の節減に積極的に取り組むなど、経営努力は評価する。

教育委員会関係
問 奨学金貸付制度の返還滞納者の対応はどうしているか。
答 21年度末の滞納額は341万6500円で、16名である。催告、戸別訪問を実施している。

特別会計・企業会計関係
問 ジェネリック医薬品で軽減された医療費はいくらか。
答 現在の普及率は27%で、国の普及率と比較すると10%程度高い。軽減効果は、年間8800万円程度見込まれる。

公共下水道終末処理場の耐震診断の結果と今後の対応はどうか。
答 建設は耐震診断の基準ができる前で、ほとんど基準を満たされていない結果であった。24年度、25年度くらいから4千万円程度かけて、国の補助を2分の1受けながらできるところからやっている。

基本的におむつ代等の支給は非課税世帯に支給している。手当については財源問題もあり難しい。
答 基本的におむつ代等の支給は非課税世帯に支給している。手当については財源問題もあり難しい。

※1 ジェネリック医薬品…新薬の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のこと。
 ※2 レセプト点検…診療報酬明細書に記載されている事項について、その請求点数に誤りがないかどうかなどを点検するもの。



耐震補強が求められる終末処理場

主な質疑

総務企画部関係
問 市営住宅の用地購入について、公有財産の活用をすべきではないか。
答 処分・活用を見極めて検討していきたい。
問 市制5周年記念DVD作成後の活用は、どうしているか。
答 視察受け入れの際に活用している。また、鹿児島銀行で本市の紹介ビデオとして活用している。
問 税の不納欠損をする前の対策はどうか。
答 戸別面談による分納誓約書の締結で、時効中断の措置を行っている。また、預金や固定資産の差し押さえもやっている。救急搬送について、救急要請から救急隊が現場に到着するまでの時間(レスポンスタイム)は



急増している救急搬送

市民福祉部関係
問 クリーン・リサイクル

産業建設部関係
問 耕作放棄地の各地域別の状況はどうか。
答 自治会長が推薦に苦慮されていることは把握している。次回の改選期には地域の見直しも検討したい。
問 自治会長は、民生委員の推薦に苦慮されているが、定数の見直しや定数増は可能か。
答 自治会長が推薦に苦慮されていることは把握している。次回の改選期には地域の見直しも検討したい。
問 今後議題として取り上げていきたい。
答 自治会長は、民生委員の推薦に苦慮されているが、定数の見直しや定数増は可能か。
問 不法投棄された産業廃棄物がそのまま、きわめて危険な状態であるが、なぜ環境保全審議会で審議しないのか。
答 今後議題として取り上げていきたい。



湯之元地区の土地区画整理事業

伊集院地域が105ha、吹上地域が92ha、東市来地域が120ha、日吉地域が93haある。日湯之元の土地区画整理事業の進捗は、状況と病院の移転は今後のような計画か。
答 進捗率は15・4%であるが、住宅密集地のため移転補償費に費用がかかっている。また、病院は多額の費用がかかるため、個人の移転を優先的に考えている。
問 自治会事業に対する補助事業で多額の予算未執行が発生した。組織としての危機管理体制の欠如と言え。今後、事務体制の在り方、事務決済などの改善を図り、このような不祥事が発生しないように再発防止に努められたい。
答 事業によっては、費用対効果が十分説明されないものがある。予算の執行にあたっては、具体的な検討や成果等説明ができるよう努めるべきである。



- 委員長 松尾 公裕
- 副委員長 大園 貴文
- 委員 長野 瑛子
- 委員 並松 安文
- 委員 花木 千鶴
- 委員 上園 哲生
- 委員 出水 賢太郎
- 委員 東福 泰則
- 委員 黒田 澄子

住民ニーズの把握とコスト意識をもっとほしい!!

委員の指摘

決算委員の意見

信頼される行政運営のために

行政課題を解決するために長期的視野に立って、さまざまな改革を積極的、計画的に推進して、市民への説明責任及び透明性のある事務執行の体制に向けて今後、特段の改善の努力を強く要請する。

正な予算の管理に努められたい。

一般質問

これから どうする！ 日置市



12月定例会では11名の議員が登壇し、日置市の未来を見据え質問を行いました。

より良い市政を目指して



うえの
しげのり
上園 哲生
議員

質問1 日置市農業公社の公益法人化への実質的な目的は

一般社団法人吹上町農業公社の3つの事業（農地保有合理化事業・農作業委託事業・研修等事業）を引き継ぎ事業推進を行ってきたが、これまでのところ吹上地域だけに絞られた事業展開に思われる。

今般の公益法人化を契機に日置市全域を対象に事業推進を図るのか。

答1 ワンフロア化を目指して「市長

県地域振興局・JA担当者・市営農技術員・農業公社職員の連携を図り研修事業のみならず、市全域の営農指導の徹底・情報の共有化・機動力を発揮するためワンフロア化（1カ所対応）を視野に入れ公社事業も含め検討していく。

質問2 今後の研修等事業への対応は

アスパラガスで二期、ソリダゴで三期目の研修を終えて14人が自立した農業経営に取り組んでいる。しかし、補助事業を取り込むための自己負担金、3人の連帯者の確保等の問題で、来年度は研修生がいない状況である。今後の研修等事業への対応は。

答2 研修等事業の基本的な見直しを

降灰対策事業のような補助事業を受けるためには、補助率80%で、あと20%は



ソリダゴ研修生が就農するハウス（吹上地域）

受益者の負担である。また3人以上で組織しなければならぬ。各々の経済状況をかんがみ、平均500万円以上の自己資金を要件として新規就農者の研修公募をしている。現在の経済状況の中では難しい状況である。費用対効果等も見極めながら、基本的な見直しをしていきたい。

質問3 研修後の自営農家の現状認識と支援策について

公社を信頼し研修を受け、その後行政の選定指導した品種品目・農地・営農計画に基づく補助事業に従い、営農を継続しているが、今後どのように対応していくのか。

答3 経営改善計画として競合しない品目の露地栽培との複合経営を「市長

各関係機関が連携して経営改善計画の策定指導に当たっている。現在の品目・労力と競合しない新たな品目で露地栽培との複合経営による収益を目指している



かどまつ
かづまさ
門松 慶一
議員

質問1 人口減少社会の中で、若者の定住促進を図るべきでは

①東市来地域学生会の応援団、KKBふるさとCM大賞での活躍。この若者たちが本市の原動力となっていくと考えるが。

②異業種交流懇話会25社の有力企業に雇用を推進していただきたいが。

③若者の定住が進めば人口の増加、少子化対策にもつながる。若者の定住に関し何らかの補助金を考えられないか。

答1 魅力あふれる住みたいと思えるまちづくりを進めていく「市長

①東市来地域の学生会の応援団は、いい形で伝統を残していただいている。KKBふるさとCM大賞は、14人の職員が自ら手を上げ3作品を出品し、1作品がグランプリに匹敵する賞を受賞。年間50回、他の2作品も含めて計70回放送される。約300万円の効果になる。若手職員中心のまちづくり研究会の存在も大きく、積極的に支援していく考えである。

②異業種交流懇話会は就業機会の促進による活性化を図る事を目的とする。現在、吹上高校との交流を深めている。

③本市も年々人口減少しており、人口増加につなげるため、企業誘致による就業の確保、新規就農支援、あるいは未就学児の医療費の無償化等を行っている。補助金の問題は検討事項である。

質問2 伊集院駅周辺整備は

伊集院駅周辺整備については、これまで何回か質問している。来年の6月から北口広場の工事がスタートする計画である。そこで橋上駅は日置市にちなんだ駅舎にはどうか。できれば駅舎の中に観光案内所ならびに小さな歴史館などを作れないのか。また北口広場は駅東の地下道の関係で渋滞する恐れがあるが、駅東地下道は直進できないのか何う。

答2 住民参加型の中で検討していきな

JR九州と協議を重ねながらデザイン内所等については現在計画されていない。しかし、本市の玄関口としての多面的整備を図るため、市民の方々からの寄付金募集も検討して、住民参加型の整備計画にしていきたい。また北口広場については渋滞解消を図る計画である。地下道の直進は地形的に難しい。



KKBふるさとCM大賞出品作



にしこの
のりこ
西園 典子
議員

質問1 鹿兒島本線の利便性向上と新幹線効果で活性化を図るべきではないか

九州新幹線部分開業以来、特急・急行が無くなり、普通列車などが削減された。高校の無い東市来や働く職場の少ない日置市民の多くは、鹿兒島市などの近隣へ通って生活している。鹿兒島中央駅発伊集院止まりや串木野止まりが川内駅まで延びれば、利便性向上が定住化にも役立つ。新幹線乗り継ぎにも効果を上げ、日置市の活性化が期待できる。

6月議会の後、市長はJR九州へ改善要望を出されたと聞く。その後、がんばろう湯の元会を中心とする「新幹線と在来線を結ぶ会」が日置市・いちき串木野市・薩摩川内市で連携した署名活動に取り組み、1万人を超える要望をJR本社と支社長に提出する動きにまでなった。JRとの交渉はどのような状況か。今後どのように取り組むか。

答1 厳しい現状だが、改善に向けて積極的に継続して取り組む「市長

交通の利便性は大切であり、在来線は大きな役割を持つ重要な基盤である。県鉄道整備促進協議会では、「新幹線効果など見ながら検討」との回答である。今後も継続して積極的に要望していく。

質問2 湯の元第一地区土地区画整理事業の駅周辺整備の構想は

町の玄関である駅の役割は大きい。利便性と温泉街らしい足湯や手湯など検討



湯の元駅前周辺

しても良いのではないかと。

答2 具体的構想は都市計画審議会などで地元の意見を聞きながら「市長

温泉地として再整備を目的とする事業であり、地元の声を聞きながら進める。

質問3 湯田地区公民館の施設整備の見通しはどうか

湯田地区は2000世帯、4500人、市内3番目という大所帯だが、総合福祉センターの一部を借りて活動しており、住民が気軽に集い活動する施設としては不十分である。施設の実現は共生・協働のネットワークの形成に必要であり、避難所の役割もある。今後の見直しを伺う。

答3 地区館や市社会福祉協議会とも協議しながら検討する「市長・教育長

人口も多く、生涯学習のニーズや館の利用も多く、駐車場などの確保も必要であり、十分検討して対応していきたい。



くろだ あきひろ
黒田 澄子 議員

問1 日置市民歌を、朝・昼・夕のチャイム、電話のお待たせメロディに
本年5月に市制5周年を記念して日置市民歌が作られたが、まだ、市民には知られていない。市民にもっと親しまれるために、市内で流されるチャイムや、市役所での電話のお待たせメロディに活用できないか。

答1 子どもたちの合唱でCDを取りなおし、チャイムに
現在の市民歌は、プロの歌をCDにしている。市民に親しみやすい市民歌にするために、子どもたちの合唱曲に取り直し、チャイム等への活用を検討していく。

問2 現在のゴミ袋にもう一つ小さい袋を追加し、3種類にできないか
現在のゴミ袋は燃やせるゴミ・燃やせないゴミ・資源ゴミの袋が大小の各2種類となっている。一人暮らしの市民向け、また少量の資源ゴミを出せるように、さらに小さい袋を追加し、3種類にできないかを伺う。

答2 さらに小さいゴミ袋を23年度検討、24年度販売を目指す
小さいゴミ袋の追加については、一人暮らしや高齢者にも配慮し、他行政の袋も調査した上で、23年度中に検討し、24年度には販売したい。

問3 ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮けいガンのワクチン助成を行うか
女性と子供の命を守るために、国は子

どもの髄膜炎等の予防ワクチン（ヒブ・小児用肺炎球菌）と子宮けいガンワクチンに2分の1の公費助成を決定し、県に基金設置をさせ、事業を行う市町村にのみ助成を行うが、本市はこの事業に取り組み考えがあるのか。

答3 国が決めた3種のワクチンの助成を23年度より実施する
国が県に基金を設置するため、本市もこの基金を活用して、23年度当初予算に3種のワクチン費用を計上する。

問4 「日置市男女共同参画基本計画」に従っての女性相談室の設置を伺う
女性の相談は多岐にわたる中、中には自殺等を起こすような緊急な内容もある。本市は計画に従って、早く女性相談室の設置をすべきと考えるが。

答4 23年度から女性相談員を配置する
計画もあり、懇話会からも提言されているため、女性相談員を配置する。



始良市役所内にある女性相談室



うるま まさと
漆島 政人 議員

問1 住民サービスも最低限に抑え、市成長路線への政策転換が必要では
国の財政見通しは厳しく、今後そのツケは地方に振り向けられる可能性が高い。財源の多くを国に依存している本市も、必要以上の住民サービスは抑え、その財源を確実に成長が見込める経済浮揚策に振り向けていくべきでは。

答1 税金も含め「どう産業を興していくのか」がポイント
今までも行革の中で市民の皆さんに我慢していただく取り組みもしてきたが、今後も地域でできることは、地域で取り組んでいただくよう考えている。また、今後、日置市がどういう産業を興して経済的な活性化ができるのか、これからも追究していかねばならないと思っ

問2 「医師不足と巨額の赤字」その原因と今後の診療所運営体制は
市民病院の老朽化と経営悪化を理由に、4月に改築・再スタートした診療所は、来年度は1名体制で外来診療だけとなる。また、長期入院見込者はお断りし、経営収支も当初2千万円の赤字見込みが今年度末で6千万円の赤字見込みとなる。

この事態は予測できたはずだが、その原因と責任は、また民営化の方針を示されているが、その運営形態は。

答2 外来を含め、入院患者も見込みより少なく、責任を感じている
医師の件は、鹿大医局からの医師派遣が難しくなり、市で医師を公募した。赤字の件は、当初見込んでいた外来を含め入院患者が少なくなったことも事実で、非常に責任を感じている。

今後の運営体制は、24年度から診療所と青松園を一体化した形で指定管理者制度などを基本に検討していきたい。

問3 民営化については、複数の選択肢のもとで比較検討するべき
同じ失敗は許されない。診療所の譲渡も含め、複数の選択肢のもとで慎重審議して方向性を探るべきでは。

答3 今後、検討委員会を設置し、協議しつつ
民営化の方法として、指定管理者制度や施設を譲渡していく方法がある。どの方向がいいのか、今後検討委員会を設置して協議していきたい。



利用促進が望まれる日吉地域の診療所



いけまつ わたる
池満 渉 議員

問1 市街地・住宅密集地の「廃屋」をどのように対応するか
日置市は市民満足度調査などで、「暮らしやすい」との評価も高い。より一層の快適さを市民に提供し、便利な町としての良さを人口増加にも繋げないか伺う。

市街地・住宅密集地の「廃屋」は、防災上危険であり、環境衛生上も市民の悩みの種であるが、どう対応するか。

答1 市民から相談があれば、所有者への働きかけを行う
市内に約1750軒の「廃屋」があり、700軒は使用も不可能である。危険で周辺住民の生活に支障があることも承知している。あくまでも「個人財産」なので対応は難しいが、努力していきたい。

問2 JR東市来駅湯之元駅の「高架橋」を踏み切り式に改善できないか
両駅の「高架橋」は高齢者・障害を持つ人には利用しにくい。伊集院駅改築と連動して改善できないか。

答2 両駅の実態を訴えながら、要望活動を続けていきたい
これまでの要望がありJRとも協議してきた。安全性の問題やホームの段差解消などのバリアフリー化に向けては、国土交通省の意向もある。財政などさまざまな面で試算をしながら、両駅の実態を訴え、さらに要望活動を続けていきたい。

問3 東市来駅・湯之元駅の駐車場を「イン式」に検討できないか
両駅の「短時間利用者駐車場」は、終日満杯状態の日もある。また、一日中停めている車もある。拡幅するか、コイン式にして、「月極利用者」との平等を期すべきでは。

答3 湯之元駅は駅前広場整備に合わせ
両駅とも約80%と50%の利用状況であり、極端に不自由しているとは聞いていない。湯之元駅は都市計画事業中であり、利用しやすいように検討したい。東市来駅は今のところ整備計画は考えていない。

問4 応急的で早急な市民要望に今後どう対応するか
東市来公共施設管理公社は、応急的で早急な市民要望を満たすのに役立つている。この公社の今後について伺う。

答4 市道等は直営で管理し、公共施設はシルバー人材センターに依頼
合併後5年を経過し、より良い施設の管理状況を研究してきた。



東市来駅の高架橋



たばた じゅんじ
田畑 純二 議員

問1 今後の日置市診療所は
①今後の経営方針とその具体的内容は。
②今年度の大赤字の経営責任とその立て直しを具体的にどうしていくか。
③運営審議会委員の選出基準とその運営方向と基本的あり方は。
④市長と院長、職員との連携は十分か。
⑤現在の入院患者はどう処遇するのか。

答1 来年4月からは外來診療のみとし、平成24年度からは民営化
①公募の結果、後任医師が一人しか確保できず、4月から入院患者を休止する。
②私自身も大変大きな責任を感じ、今後の経営は十分論議もさせていただきたい。
③経営的に改善すべき点があるのかを審議。学識経験者と地域代表など。
④事務長と具体的にコミュニケーションを取っている。
⑤院長・事務長とも十分打合せしていく。

問2 日置市の産業の育成をどう考えるか
①地場産業の現状と育成の具体策は。
②日置市固有の資源、文化伝統等を生かした地場産業の振興策は。
③介護・社会福祉関係は大きな成長産業なので、支援強化しては。
④過疎少子化対策に観光事業など新産業創出をするべきだが、本市の現状と対策はどうか。

答2 活用をどのようにしていくかが大きな課題である
①地場産業の日置瓦等は歴史的名ものであり、公共住宅等に使用したい。
②伝統文化も地場産業として守っていくべきだという認識は十分している。
③介護関係事業所は重要であり、介護保険料を見据えて施設の整備をしていく。
④子育て支援パスポートを発行しており、地域ぐるみで子育てをしたい。

問3 日置市地域公共交通の進め方は
①地域公共交通会議の目的と内容等は。
②今後のため公共交通に投資する考えは。
③持続可能な地域公共交通の再構築は。
④デマンド交通の導入は。

答3 23年度の乗合タクシーやコミュニティバスの運行体系を協議
①地域の实情に即した輸送体系を審議。
②今後とも検討をさせて頂きたい。
③市・市民・事業者で考えていく。
④乗合タクシーを導入する。



市民病院跡地と診療所



山口 初美 議員

問1 TPPについて本市への影響と市長の見解を伺う。

TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）に参加すれば、農業が壊滅的な打撃を受けることはあきらまか。国の在り方にかかわる大きな深刻な問題であり、自給率を上げる努力をせずに、TPPに参加するなどいともでもない。本市への影響と市長の見解を伺う。

答1 米と手は100%、牛、豚、茶など影響を受ける。市長

総額29億の被害。冷静に国民的同意のもとに慎重にすべきと考える。

問2 住宅リフォーム助成制度を景気対策として実施する考えはないか

台所、風呂、トイレ、床、畳、外壁、屋根などの自宅改修に補助金を出す「住宅リフォーム助成制度」を実施する自治体が全国に広がり、173市区町村で実施されている。地元業者への発注が条件で地域限定商品券で補助金を出す所もある。中小業者から要望があるが実施の考えは。

答2 個人の財産への補助金と考えるのが難しい。市長

中小企業への支援は小規模工事登録制度などを実施しており、個人の財産に対して補助金を出すことは難しい。

問3 診療所を公立の病院として残せないか入院できる病院は当時の星原町市民から「旧町立病院は当時の星原町

長が、高齢化が進めば老人ホームと病院がこの町には一番必要と考えて、つくってくれた病院だ」「日吉にはなくてはならない病院」入院患者からは、「ここがいい、ここに入院したい」「医師が一人しか見つからないのは市長の努力不足だ」等の声が寄せられている。入院できる公立病院として残してほしいがどうか。

答3 今後、民間の方にどうしても移管しなければならぬ。市長

断腸の思いである。病院を残したいと思っており、今後も努力していきたい。

問4 高すぎる国民健康保険税の引き下げを願う市民の声にどう答えるか

またにも払えば生活できない程の重い負担が市民を苦しめている。いちき串木野市や霧島市では最近引き下げを行っている。本市でも引き下げるべきでは。

答4 国保財政は大変厳しく、来年度は引き上げる考えである。市長

市長会でも国に対して、国庫負担の引き上げを要求していきたい。



TPPの影響が懸念される米作



出水賢太郎 議員

問1 21年度決算で、監査委員は市当局にどのような指摘を行ったか

21年度決算では、監査委員は市当局に対してどのような指摘を行ったか。どんな問題点があったか。

答1 職員の研修体制が必須との指摘を行った。市長

21年度は、事業未執行やアスベストの認識欠如など、市当局の執行体制の問題点が明らかになった。予算の不用残、事業執行の事務取扱などが課題で、職員の意識向上や技術・知識の習得、研修体制の強化が求められる。また、行政サービスの品質管理に対する認識が足りないことを指摘した。

問2 監査委員や議会の指摘に対し、市当局はどのような改善を図るか

監査委員や議会の指摘に対し、当局に緊張感が感じられない。執行体制や組織のあり方に問題があるのでは。最高責任者として市長の考え方を伺う。

答2 指摘内容を分析し、執行体制の見直しを図りたい。市長

管理監督や指揮命令、事務分掌、事務量の分析、職員間の連携、職員個人の技量の把握などが不十分で、行政組織の体制に問題があった。事業別執行計画表を作り、部署ごとに定期的に執行状況をチェックし、行政サービスの低下を防ぐ。23年度までに係の統廃合が終了し、23～27年度は行政改革大綱に基づいて、職員

数の適正化、本庁・支所や部課の再編に取りかかる。

問3 災害時の情報手段の整備を早急に取り組むべきでは

10月の奄美豪雨災害では、電話や防災無線など情報手段が断絶し、住民を不安におとし入れた。本市では、防災無線の老朽化が進んでおり、早急に整備を進めべきだが、今後の方向性はどうか。

答3 衛星携帯電話などの導入を早急に図りたい。市長

奄美豪雨災害の教訓として、情報伝達の一つの方法だけに頼るのではなく、複数の方法でカバーしていくことが大事であると感じた。

市役所本庁が統制するデジタル波の防災行政無線やMCA無線と、各地区で情報伝達する地域コミュニティ無線などの整備を検討している。また、23年度に本庁・支所や消防、山間部の集落などに衛星携帯電話を配備したい。



老朽化した日吉支所防災無線



花木 千鶴 議員

問1 自治基本条例の進捗よく状況と今後の取り組みは

地方分権・地域主権が進む中で、市民との共生協働が重要となっている。そのために、市民と行政の役割分担や自治の基本原則を明文化する「自治基本条例」の制定が必要だと、市長マニフェストに掲げている。これまで、21年度中に関心のある市民でつくる「ワーキング・グループ」を立ち上げ、22年度に専門家を加え、23年度に制定したいと答弁してきた。進捗よく状況はどうか。

市はすでに地域づくり課を設置し、地区館づくりや地区自治組織づくりに取り組んでいる。また、地域づくりのための地区振興計画を作成させ、その財源確保もしている。しかし、課題も多い。

これらの取り組みを推進するための条例であったが、何の動きもない。今後の計画はどうか。

答1 平成24年度までに制定したい。市長

共生協働が成し遂げられればいいので、条例でなくても、指針のようなものでもいいと考える。関心のある市民に集まってもらうための要綱を来年1月か2月につくる。

地区館長や地域の人たちの声を聞いて進めたい。

問2 学校給食に日置産の牛肉を導入できないか



坂口 洋之 議員

問1 日置市プレミアム商品券発行の意義と経済効果、活性化は

購入した市民は大変ありがたく思っている。一方で購入できなかった市民もいる。また、一部には財政が厳しい中、税金を投入することについて否定的な意見もある。今後どのように考えるのか。

答1 商品券発行は地域経済に一定の効果がある。年1回は実施したい。市長

低迷する需要を喚起し購買力を拡大。また消費者の市外流出を防ぐ狙いがあり、4億円近い経済効果がある。新規に商工会に15店が加入したが、利用先は大店が多い。

問2 地元業者に恩恵と、多くの市民が購入できる取り組みは

自治体においては、プレミアム商品券を地元商工業者用と大型店共通用と色分け発行している自治体も数多くある。地元業者に恩恵があるような取り組みを。

答2 地元商工会の中でも十分に話し合われ発行された。市長

利用先に制限をかけると商品券の販売に影響する。大型店から地元商工会に売り上げに応じて一定額の協力を支払う仕組みになっていると聞いている。多くの市民に薄く広く恩恵があることを今後考える。

問3 ニシムタ進出のメリット・デメリットをどのように考えるか

来年8月開業に向けて計画が示され

本市には多くの畜産農家がある。しかし、地元の安心・安全な食肉を食べる機会は少ない。特に高価な牛肉が地域の店頭には並ぶことはない。

本市で育てられた牛が神戸や松坂等の銘柄牛になっていることも多い。本市の畜産について教え、食べさせることで、子どもたちが畜産への関心と誇りをもつと考える。そのことは、教育、健康、産業の一体的取り組みとして期待できるのではない。

伊集院まるごとフェスタでは30万円の補助（地元牛販売）をした。小中学校の卒業生に提供するとしたら、どれ位の補助が必要か。

答2 価格が高すぎる。市長

幅広い検討が必要だ。教育長

食べさせたいが、あまりに高価である。畜産の現状等については教えていきたい。あらゆる面での検討が必要である。



伊集院まるごとフェスタでの地元産牛肉販売

た。周辺部の空洞化も心配される。デメリットを少しでも解消する自治体の役割は。

答3 消費者は歓迎している。地元商工業者は脅威を感じている。市長

周辺部の交通安全も心配される。共存共栄を考えたい。

問4 民生委員の負担感の軽減と市民や自治会への役割の明確化を

全国的にも民生委員の欠員、担い手不足が目立つ。社会的な背景で民生委員の役割、負担感が年々増加している。明確な役割分担・市民からの理解不足で活動が集中する傾向もある。持続可能にするためにも今後どのように考えるか。

答4 市として支援できる体制をつくりたい。市長

今回の改選で2人の民生委員が欠員である。社会的な背景や福祉が日々変わり、相談業務が多種多様になっているのは事実である。民生委員を支える体制を考える。



民生委員の活動に理解が求められる

委員会レポート

～総務企画常任委員会所管事務調査～

9月24日、10月8日及び11月24日に観光資源を活用した誘客促進の取り組みについて、所管事務調査を行った。

《調査事項》

平成23年3月の九州新幹線の全線開業を控え、本市の観光資源を活用した旅客誘致の対策と課題、観光関連団体・企業等の取り組みについて、行政、市観光協会、市商工会の現状と対策を調査した。

【主な観光資源】

・歴史的な名所
千本楠、亀丸城跡、海蔵院跡、日新公柱、天昌寺跡、小松帯刀飯屋敷跡、小松帯刀立像、城山公園、園林寺跡、徳重神社、妙円寺、鶴丸城跡のザビエル像、永山在兼と島津氏墓所等。

・観光名所
吹上浜、正円の池、吹上温泉、湯之元温泉、物産館、観光農園、工房等。

・イベント等
妙円寺詣り、美山窯元祭り、せつぺとべ、山神の響炎、梅マラソン、グリーンツーリズム、スポーツ合宿等。

【日置市の観光の現状】

21年度日帰り入込客数約285万5千人

【各関係機関の取り組み】

・日置市
農家民泊、観光周遊バス、スポーツ合宿・キャンプ誘致、江口浜荘跡地の宿泊施設を民設民営で開設、吹上浜サンセットロード景観整備の推進、市枠を越えた広域的な観光の取り組みで観光施設・観光ルートの整備促進、広報・宣伝活動の強化、観光パンフレットの作成等を行っている。

・日置市観光協会
園林寺跡ボランティアガ



修学旅行の農家民泊受入れ



観光ボランティアガイド

イド及び吹上町観光ガイド協会への補助やボランティアガイド養成講座の開催による観光ボランティアガイドの育成、北九州市・福岡地区・鹿児島中央駅でのPR活動、ふるさと情報紙等への観光広告掲載、特産品の開発等を行っている。

・日置市商工会
観光サービス部会での調査や研修、講演会等への参加、会員へのアンケート調査、小規模事業者新事業全国展開支援事業等を実施している。

【委員の意見】

・日置市の特性は何なのかを原点に、それを活かして取り組むべきである。

・伊集院駅に市、観光協会、商工会などが連携して、観光案内所を設置することが望ましい。

・スポーツ合宿の誘致は企業や大学などアマチュアを重点に行い、過大な設備投資は避けるべきである。

・体験型観光地や夜型観光などで宿泊客を増やし、市内商工業者への波及効果を図るべきである。

・新幹線駅からの誘客のために、吹上浜一帯の広域連携を進めるべきである。



大学や企業のスポーツ合宿誘致



吹上浜の夕日

「議員と語る会」開かれる!

自治会や団体等で議員と語る会を企画されたい方は、議会事務局へご連絡ください。また、議会の傍聴もお気軽にお越しください。

東市来地域

11月9日、東市来地域の9女性団体で構成する東市来地域婦人団体連絡協議会の主催による「東市来在住日置市議と語る会」が開催されました。

東市来地域婦人団体は、以前から女性議会の開催や行政・議会・各団体との語る会を毎年続けてきており、今回は、東市来地域出身議員4名と会員約80名が参加して、合併して5年が経過した現状や日置市の将来について意見交換がなされました。

語る会では、各議員が市政報告を行った後、質疑応答がなされ、税金の滞納の状況や地域の活性化についてなど、会員の皆さんから活発な質問や意見が出されました。

また、「地域の活性化に向けて、女性も意見を持ち、自分達で何が出来るか、具体的に話し合うべきではないか」、「各地区館や集落



ごとで、このような語る会を企画すれば、住民の理解が深まるのではないかと、多くの感想や励ましを頂き、まちの問題解決や活性化に対する思いを共有することができ、大変有意義な意見交換ができました。

【主な質問内容】

- ・合併して周辺部である東市来は寂れてきているのではないかと。
- ・税金等の滞納の現状とその対策はどうなっているか。
- ・主要産業である農業にとってPPPの影響はどうか。
- ・都市計画の現況について。

吹上地域

11月12日、吹上地域婦人団体連絡協議会及び各種女性団体連絡協議会の主催による「吹上地域の市議会議員と語る会」が開催されました。会員約40人と吹上地域の議員5人が参加しました。

語る会では、各議員が市政報告を行った後、「女性の視点から地域づくりを考える」というテーマで、9つの質問事項について意見交換がなされました。

また、皆さんから道路の危険箇所や運動公園内の立ち入り禁止区域への柵設置など、生活に関するさまざまな意見や身近な質問などが出され、生活に密着した生の声を聞くことができ、大変有意義な会になりました。

今回の語る会では出された意見・要望は、議会でもよく検討し、市政に届けていきたいと考えています。



【主な質問内容】

- ・広域農道や市道の維持管理について。
- ・さつま湖や周辺部の管理状況について。
- ・新設される予定の公営住宅について。
- ・介護保険料について。
- ・ボランティアアカドの発行について。
- ・乗合タクシーについて。
- ・職員の育児休暇について。
- ・宮崎での口蹄疫発生が、日置市にもたらした影響と対応について。
- ・文化祭の活性化について。

第23号の表紙

七草祝いで 元気に育ってね!



1月7日、七草祝いが各地で行われ吹上地域の大汝牟遅神社には、たくさんのお着物や袴を着た子どもたちとその家族がお参りに来ていました。

七草祝いは、鹿児島島の伝統行事で、7歳になった子どもが社寺等で無病息災を祈願するとともに、重箱を持って7軒の家を回って七草粥をもらいます。

きれいな着物や袴を着た子どもたちは、それぞれ七草粥をもらって回り、元気に育てるように祈願していました。

あなたも、議会を 傍聴してみませんか。

市議会は、市の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。



50席ある傍聴席

是非、傍聴に おいでください。

- だれでも自由に傍聴できます。
- 受付簿に住所・氏名を記入していただくだけです。
- 本庁4階までお越しください。

【問い合わせ】
議会事務局 TEL 273-2111

市民のみなさん、市内の公共 施設で議会中継を見ることが できます!

次の場所で議会中継を 行っております

市役所本庁1階ロビー、
各支所1階ロビー、
各地域中央公民館、各地区公民館、
美山陶遊館、ゆすいん、
日置市診療所、吹上砂丘荘

学校の社会科見学や自治会、PTA等の研修でぜひ傍聴にお越し下さい。

へん	しゅう	こう	き
編	集	後	記

新年早々、未曾有の大雪に見舞われ、皆さん大変な思いをされたかと思えます。思い出に残る年明けであったのではないのでしょうか。

さて、議会と首長の関係をはじめ、地方自治や議会のあり方が問われています。

私も日置市議会では「開かれた議会」を目指し、議会だよりや議員と語る会をより一層充実させる一年にしたいと思えます。

議員一同、資質向上に努力致しますので、市民の皆さんにも是非、傍聴などしていただき、様々なご意見を賜れば幸いです。

今年もよろしくお願い致します。

〈出水〉

《発行責任》

議長 成田 浩

《編集責任》

広報編集委員会

委員長 出水賢太郎
副委員長 西園 典子
委員 松尾 公裕
中島 昭
山口 初美
黒田 澄子

〃 〃 〃